

## 温暖化と花粉症



科学誌サイエンスに発表された地球温暖化に関する研究によれば、花粉の拡散量も温暖化に伴い急増する見通しです。

昨年11月の米アレルギー・ぜんそく・免疫学会では花粉量は2040年までに2倍以上に増えると予想されました。花粉数は増える一方で、アレルギーのシーズンスタートも年々早まるとも予想されています。

### 将来花粉がなくなる？！

#### 雄花だけを枯らす微生物でスギ花粉症対策の新技术を開発

シドウイア・ジャポニカ(Sydowia japonica)を散布することで、人為的に花粉の飛散を抑える技術の開発がすすんでいます。

『シドウイア・ジャポニカ』は、北は青森県から、南は熊本県まで、全国に生育している菌類の仲間です。この微生物をうまく用いれば、即効性があり、かつ環境への負荷も小さい画期的な花粉飛散防止対策を行うことができます。微生物を用いた花粉症対策は、世界でも初めての試みです。

この先、安全性や生態系への影響を調べるための大規模な試験が行われることになるでしょう。

この研究が進めば花粉症の人にはとても嬉しい話です。

即効性では  
コナラ！

グッズを使っても一向によくならない！！何とかして欲しい！という方には、花粉症にとっても効くという有名な病院もあるそうですのでおススメです。

治療法はお尻に注射との事ですが、効く人は1~2時間ほどで効き目が見られ、次の年から花粉症の症状がなくなった！という声も聞かれます。

グッズではどうにも・・・という方には即効性があるかもしれません。ただし、待ち時間が長い時で2~3時間あるとの噂です...



## 南極のペンギンが大量死！

南極大陸東部の海岸に生息するアデリーペンギンの群れが巨大な氷山に通り道を閉ざされ、これまでに約15万羽が死んだことが分かりました。南極研究の専門誌が今月号で報告しました。

ペンギンの前に立ち上がったのは「B09B」と呼ばれる氷山。その面積は約2900平方キロに及びます。20年近くにわたり沿岸を漂っていましたが、2010年にペンギンの群れが棲むコモンウェルス湾のデニソン岬に漂着しました。この結果、ペンギンはえさを取りに行く道を閉ざされてしまったという話もあります。

エサが取れる場所までの道のりは60キロを超え、かつては16万羽だった群れが1万羽まで減っています。

全体で見ると、アデリーペンギンは氷河の融解などにより、生息数が増加傾向にあるとされます。

コモンウェルス湾から約8キロ離れた場所に棲む別の群れは繁殖を続けていることから、デニソン岬での激減は氷山が原因と断定されました。

専門家によると、氷山が流水に破壊されない限り、この群れは今後20年のうちに消滅してしまうと言われています。

温暖化で氷がなくなっているという話も聞きますが、氷山が邪魔をしてペンギンの群れが消滅してしまう危機もあるのです。



## 熊本地震により被災された皆様にお見舞い申し上げます。

未だ余震が続く熊本地震により被災されたご家族の皆様にご心よりお見舞い申し上げます。被害に遭われた皆様、避難生活を余儀なくされた皆様の心の中は察するに余りあります。早くこの地震が収まり、皆様の安全と一日も早い復興を心よりお祈り申し上げます。

関西から何が出来るのか？どう行動すべきか？など考えて行動していきたいものです。

さて、避難所では水も止まりお手洗いなどの環境から二次災害のウィルスの繁殖などの問題もでてきていると聞きます。根本的な解決策ではありませんが、ダンボールで作ったトイレなどもあるので被災先にも普及すれば・・・と思います。

また、これ以上の被害が起こりませんようにと祈ります。



## 中国の爆買いは続く?!



来日した中国人による猛烈な購買行動を意味する俗語として『爆買い』という言葉は使われ始め、2014年には世間一般に定着したとみられます。

中国客による爆買いの対象は、家電製品・美容製品・医療品・菓子類などから、マンションにまで至ります。

日本の商品の『質』がいいのはもちろんの事、転売目的で大量に購入するといえます。

2015年7月には、大量の購入物により成田空港で航空機内への持ち込み荷物の制限を超えるケースが相次ぎ中国行き便の出発の遅れにつながっているとして、成田国際空港が乗客に注意するよう呼びかけを始めました。

空港では、少しでも荷物の量を減らそうとダンボール箱を空港内に捨てていく、というケースも相次いでいます。

段ボールをそのまま放置…という事も多々あるようで困ったものです。

ただ、中国税関当局が密輸や代理購買を厳しく取り締まる新政策をまとめ、9月1日より海外から旅客によって持ち込まれる手荷物や、郵送品の開封検査を厳格化することを決定したようです。

同時に罰則も強化されております。  
手荷物や郵便物の税関申告書に書かれた内容物の金額に5%以上の誤りや虚偽があった場合、高額な罰金が科せられることとなります。  
さらに10%以上で、密輸品として没収される可能性もあるといわれています。



## 春は環境変化で頭痛とめまいが多発

冬の終わりから春先、いわゆる「木の芽時」と呼ばれる時季です。  
植物は芽吹き、冬眠していた動物は目覚め、活動を始めます。  
これは人間も同じことです。冬から春仕様にカラダが移行するときです。

本来であれば大きなトラブルは出にくい時季ではありますが、意外にも不調を訴える人も多くみられますのでセルフチェックなどを行って予防などとしていきたいものです。

①頭痛・めまい 冷えによる血行不良が、頭痛とめまいにつながり、めまいは立場が不安定なときも生じます。吐き気などもおこる場合はメニエールなども関係してきますので早めの受診をお勧めします!

②眠れない ストレスが強かかったときに変化しやすいのが眠りです。興奮を高める交感神経が強く働き、リラックスを促す副交感神経のスイッチが入りません。

③嗜好品の量が増えた 食事量の変化や、コーヒー、紅茶、タバコなど、嗜好品の量が増えるのもストレス過剰のシグナルです。

いかがでしょうか?

春は暖かくて過ごしやすくなる季節ですが、ライフイベントの多い季節でもあります。楽しい事でも「新しい事」をする時にはストレスがかかるといえます。



ストレスをためない環境作り・気持ち作りをしていきたいものです。